

No	感染症(PT)	出典	概要
385	結核	ProMED-mail20070619.1980	米国New Mexico州Curry郡のウシの群れにおいて、ウシ結核が検出されたと、州当局が2007年6月14日に発表した。群れの正確な規模は不明であるが、少なくとも24頭である。
386	結核	ProMED-mail20070728.2430	中国当局は飛行禁止令を無視した台湾の結核患者2人を突き止めたと、台湾CDCは2007年7月28日に発表した。多剤耐性結核の55歳男性と通常の結核である57歳の妻は、2007年7月25日に台湾Kaohsiungから香港へ飛行機で移動し、それから中国Nanjing行きの飛行機に乗った。当局はこの夫婦と機内で彼らの近くに座った乗客を追跡した。この夫婦はJiangsu東部で2007年7月27日に発見され、病院へ移された。
387	結核	ProMED-mail20070817.2690	これまでに動物2例においてウシ結核陽性が発見された調査の一部として、米国Colorado州の雄牛がウシ結核のキャリアであるかどうか決定するための死体解剖が実施された。試験は来週(2007年8月20-24日)に完了する予定である。このウシは陽性であった他のウシとは異なる群れで発見された。
388	口蹄疫	China View 2007年4月25日	ベトナム北部のThai Nguyen省とQuang Ninh省において口蹄疫が拡大している。Thai Nguyen省のDai Tu地区において4月12日から口蹄疫が発症しており、6頭のウシと水牛、14頭のブタが影響を受けた。さらに、Quang Ninh省のBa CheとTien Yenの2地域は4月5日から、27頭のウシと水牛、14頭のブタが影響を受けた。現在、口蹄疫は5つの省の12地域で拡大している。
389	口蹄疫	OIE 2007年3月15日、OIE Foot and mouth disease 2007年3月7日	朝鮮民主主義人民共和国政府からの要請を受け、FAOとOIEは1960年以来、同国で初めて発生した口蹄疫を調査するために調査団を派遣する。2007年3月7日にOIEが北朝鮮から受け取った報告によると、2007年1月10日に口蹄疫(セロタイプ O型)が発生した。ウシにおいて、疑い例466例、確定例431例、処分466例、ブタにおいて、疑い例2630例、処分2630例である。抗生物質による治療がされた。またワクチン接種が計画されている。
390	口蹄疫	OIE Disease Information 2006年11月16日、2007年1月19日、2007年1月30日、2007年2月2日、2007年2月15日、2007年2月28日	中国における口蹄疫(セロタイプ アジア1)の発生は2006年10月17日から11月16日にかけてChongqing省Wanzhou郡でウシ疑い例13例、症例3例、処分13例、ブタ疑い例72例、処分72例、Gansu省Yongdeng郡でウシ疑い例181例、症例9例、処分181例であった。その後2007年2月28日までに、Gansu省Doucheng、Xinjiang省Xinhe、Gansu省Jintai、Qinghai省DatongおよびHuangyuanで家畜における感染が確認された。
391	口蹄疫	OIE Foot and mouth disease 2007年2月5日	エクアドルの農場の家畜で2007年1月26日に口蹄疫(セロタイプ O型)が確認された。ブタにおいて、疑い例120例、症例5例、死亡例1例、ウシにおいて、疑い例26例、ヤギにおいて、疑い例10例である。感染源は不明である。新規のアウトブレイクは確認されていない。
392	口蹄疫	Oie http://www.oie.int/wahidprod/public.php?page=weekly_report_index&admin=0	2007年3月9日、エクアドルのImbabura県Ibarraにおいて、口蹄疫ウイルスO型のアウトブレイクが発生した。都市部の屠殺場において、市場出荷される予定であった様々な動物が影響を受けた。ブタは疑い例63頭、確定例4頭で、63頭が屠殺された。ウシは疑い例134頭で、134頭が屠殺された。2007年3月15日にはImbabura県Antonio Anteで発生し、ブタ疑い例15頭、確定例6頭、死亡例4頭で、11頭が屠殺された。2007年6月6日にアウトブレイクは終了した。
393	口蹄疫	Oie http://www.oie.int/wahidprod/public.php?page=weekly_report_index&admin=0	中国国内において口蹄疫血清型Asia 1の感染が拡大しつづけている。発生日2007年1月15日、確定日2007年1月17日、前回の発生2006年11月。2007年5月12日、Gansu省YuzhongのHongliugouにおいて、ウシ39頭が疑い例、10頭が確定例で、39頭が処分された。さらにブタは32頭が疑い例で、32頭が処分された。
394	口蹄疫	Oie http://www.oie.int/wahidprod/public.php?page=weekly_report_index&admin=0 Thanh Nien 2007年7月4日、2007年7月6日	ベトナムで2007年6月11日に口蹄疫血清型Asia 1が発生し、6月13日に確定された。Quang Tri省で15例のアウトブレイクが発生し、合計でウシ477頭が疑い例、373頭が確定例で、375頭が処分された。ブタは11頭が疑い例、9頭が確定例で、9頭が処分された。
395	細菌感染	ABC Newsletter 2007年4月13日 21ページ	2004年度から2006年度にかけて米国食品医薬品局(FDA)に報告された輸血関連副作用による死亡症例数である。3年間の合計は219例で、内訳はTRALI86例(39.3%)、その他の副作用(ABO不適合以外の溶血反応、輸血関連心過負荷、細菌感染、アナフィラキシーなど)67例(30.6%)、細菌感染20例(9.1%)、ABO不適合による溶血反応15例(6.8%)、輸血が原因である可能性が否定できない症例31例(14.2%)となっている。